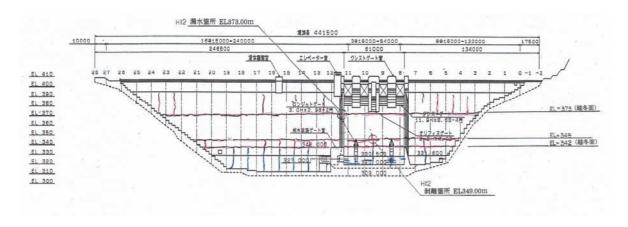
3. 補修工事

3.1 既往補修概要

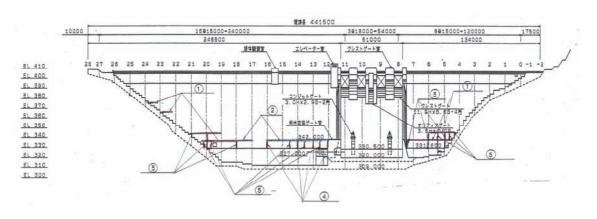
玉川ダムでは、試験湛水中から堤体下流面の越冬打継目等から漏水が見られ、その調査および補修が現在まで断続的に実施されている。現在(平成 14 年 9 月)までの、漏水状況、調査、補修の概要は前章表 2.1 に示した。昭和 60 年、62 年、平成 2 年、12 年の補修箇所を図 3.1 に、補修前後の状況を写真 3.1~3 に示す。また、写真 3.4 に平成 12 年度に実施した越流部中央の縦クラックの工事状況写真を示す。

さらに、平成 13 年度に下流面越流部下部の縦クラックの樹脂注入工事を実施した。 補修対象縦クラックを写真 3.5 に、補修方法を図 3.2 に示す。

昭和60年、62年補修箇所



平成2年補修箇所



平成 12 年補修箇所

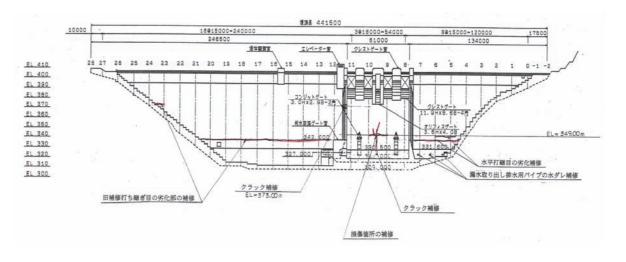
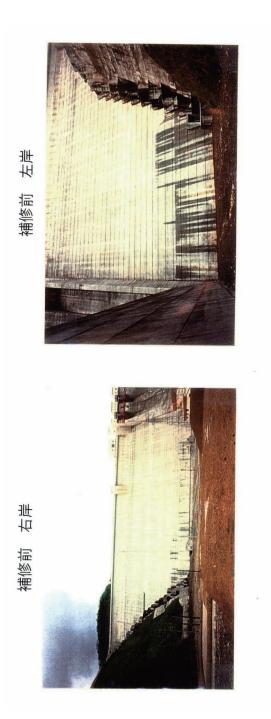


図 3.1 既往補修工事箇所







右岸

写真 3.1 補修前後の漏水状況 平成 2年